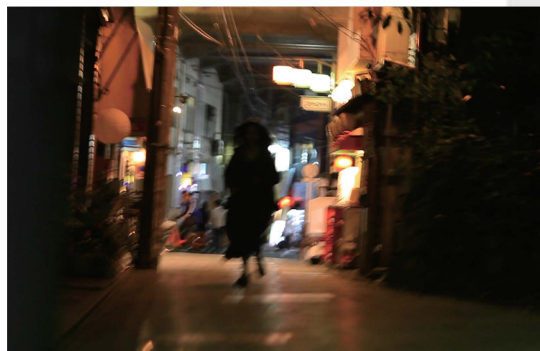


命売るわけ

監督 清水映莉花

生きるのが嫌になった羽生は自殺を試みるが、あえなく失敗する。生き延びてもなお死にたいと思った彼女は「命を売る」ことを思いつく。せつかくならこの命、誰かに使ってもらおう。町中に張り紙を貼って命の買い手が現れるのを待つ。果たしてどのような人が訪れるのか。そして羽生はどうなるのか。



監督・脚本 清水映莉花
 撮影 五日市創
 助監督 石井光一郎
 制作 柳沢絵

渉外 廣谷聡
 笠幸一郎
 録音 尾太優斗
 撮影補助 ヨコハタメイ

羽生 浅沼惠理
 坂口 細川慶太
 カオル 今尾しおり
 シガケン 西村優駿
 山田 渡部直也
 ユキ 大須みづほ

さよなら、ごくろうさん

監督 城真也

無人警備システムが導入され、長年勤めた宿直員の藤村が小学校を去ることになった。その日から、老人の幽霊が出る生徒の間で噂が広まる。毎晩遅くまで職員室に残る若い教師。逆上がりの練習をしに夜の校庭に忍び込んだ男の子タクヤ。タクヤは夜の学校で藤村と出会う…。



監督・脚本 城真也
 出演 藤村 あらい汎
 ムラジ 前原瑞樹
 タクヤ りょうた
 りりや 三田りりや

教頭 小田篤
 古川博己
 藤井治香
 木村明正
 飯塚奈美子

撮影 奥山大史
 照明 齋藤成郎
 録音 藤本英志朗
 制作 近藤亮太
 中島佳昭
 助監督 甲斐菜摘
 中村悠太
 伊藤潤

衣装 小川紗良
 撮影助手 Chanakan Metacharunon
 照明助手 志村光紀
 福島俊輔
 撮影応援 小池芽
 比嘉さくら 鈴木崇平

人工知能に芸術は可能か？

監督 廣島一徳

現在の人工知能のブームは、巷では第三次ブームと言われている。多くの報道が人工知能への期待を寄せるが、果たしてそれは本当に事実を伝えているのか。人工知能ができることは万能でもなければ、畏怖の対象でもないのではないか。芸術分野でも進歩が報じられる中、「人工知能に何ができるのか」を見つめる。



監督 廣島一徳
 プロデューサー 堀川恭平
 制作 水野廉
 矢内和樹

よごと

監督 宮崎彩

御子の日常はある部屋の中で完結していた。そこにはともに暮らす男からの暴力が挟み込まれていながらも、彼女は抜け出すことをせず生活を続けている。あるとき浴室の排水溝に絡みついた髪を取り除き、生じた渦を目にした御子は、部屋を出る決意をする。外の世界へと開いた彼女の前に新たな男が現れ、二人は進んでいくが…。



監督・脚本 宮崎彩
 出演 遠谷比芽子
 巴山祐樹
 風呂本諒亮

助監督 大谷哥果
 制作 星玲奈
 制作補佐 相原終太
 比嘉さくら
 中野大輔
 岡本巳李

小川亜弥子
 三輪橋翔
 水崎涼
 石川泰地
 藤井亮輔

星の村にて

監督 星合滯

少年は村はずれの山の上で、お坊さんとふたり静かに暮らしていた。ふたりの仕事は、死んだ人をとむらうため、彼らの思い出のものを燃やして魂を星にすること。しかしふたりの星の光は、新しい町開発の光によって弱まり始める。少年は遠くの星の光と、新しい時代の光の間で、懸命に「ほんとう」の光をさがす。



監督・脚本 星合滯
 制作 青木繁夫
 小山田将大
 Chanakan Metacharunon
 制作補佐 堀内賢太

撮影 星合滯
 音声 湯浅大我
 美術 岸波優依
 照明 四本研祥

少年 竹田匠 / 増田雄紀
 男の子 竹田凌司
 お坊さん 小沼傑
 未亡人 岸波優依

今晚は、獺ちゃん

監督 橋本麻未

宝船の絵を枕の下に敷いて眠ると獺が悪い夢を食べてくれるという。ある年の大晦日、世間からも女からも見捨てられ毎晩悪夢に苛まれていたダメ男・那須原感太郎の枕元に、美少女アイドルの姿をした獺ちゃんが現れて…。夢か現か幻か、迷える一人と一匹(?)のセンチメンタルラブコメディ！



監督 橋本麻未
 撮影 新藤早代

助監督 石川泰地
 平林璃葉
 録音 石川泰地
 照明 鈴木聖都
 佐久間周平
 照明助手 ヴィンセント一朔
 美術 小林夏帆

美術助手 ヴィンセント一朔
 フリーダ・ソフィア・マリア
 ・マツソン
 制作 小池芽
 日高瑠里
 編集 村松優翔

出演 獺ちゃん 河田瞳
 那須原感太郎 大谷博史
 鷹森のばら 鈴木タカラ